

栃木県生活協同組合連合会 2022年12月度の活動報告

<p>◇機関会議等</p> <p>6日 生協のガバナンス学習会 6日 2022年度第4回理事会</p> <p>◇ネットワーク関連</p> <p>7日 とちぎ消費者カレッジ(國學院大學栃木短期大學) 8日 とちぎ消費者カレッジ(栃木県農業大学校) 13日 とちぎ消費者カレッジ(宇都宮中央女子高中央高校) 15日 とちぎ食の安全ネットワーク世話人会</p> <p>◇行政関連</p> <p>19日 Jクレジットセミナー 20日 県農政課来訪(グリーン農業説明)</p>	<p>◇その他</p> <p>1日 学習会・難民支援の現状を知る 5日 食と農を考えるフォーラム 5日 子どもSUNSUNプロジェクト 6日 栃木県労働者福祉センター50周年記念祝賀会 8日 フランス・デンマークの協同思想から学ぶ 20日 労福協幹事会 26日 こくみん共済co-op、とちぎコープ 来訪 27日 コープ保健センター来訪</p> <p>◇防災・被災者支援</p> <p>1日 MCA防災無線訓練 11日 栃木県・栃木市総合防災訓練 16日 日本生協連中央地連大規模災害対策協議会</p> <p>〈適格消費者団体NPO法人とちぎ消費者リンクの活動〉</p> <p>5日 消費者契約トラブル110番 13日 事務局会議 20日 消費者リンク理事会</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	---

県連活動

1. 機関会議等

● 12月6日(火) 2022年度第4回理事会

議案

【議決事項】

第1号議案 特定非営利活動法人(NPO法人)エバーサル就労ネットワークとちぎ理事就任専決 承認の件

第2号議案 2023年度会費免除申請 承認の件

第3号議案 「会費規程」一部改定の件

第4号議案 「賛助会員基準」一部改定の件

【協議事項】 なし

【報告交流事項】

(1) 「エバーサル就労ネットワークとちぎ」のご案内(事務局 菊地氏)

(2) 「浜矩子さん経済講演会」のご案内

【資料報告】

(1) 日本生活協同組合連合会中央地連報告

(2) 県生協連「月度の定例報告」及び月度決算報告(10月決算)

(3) 会員活動

● 12月6日(火) 生協のガバナンス学習会(参加者37名)

理事会に先立ち、ガバナンス学習会を開催しました。分かりやすい資料とともに丁寧にご講義いただき、自己流に解釈しがちな事柄なども含め、改めて正しい知識を得る場となりました。また、参加者からの質疑に対する回答を通して、より理解を深めることができ「知りたいことが知れる学習会だった」とのアンケートもいただきました。各生協とも人が入れ替わることから、今後もこのような基礎的な学習会を定期的に行いたいと思います。

■テーマ:生協法と生協のガバナンス、役員の役割

■講師:日本生活協同組合連合会 渉外広報本部 法務部 宮部 好広 氏

■内容 1. 生協に関する法的ルール

①生協法と定款

②生協法の構成

2. 生協のガバナンスと各機関・役員の役割

①生協のガバナンスの意義と仕組み

②生協の機関とガバナンス

③各機関の役割

④役員の義務と責任

<関連資料1:消費生活協同組合法(抄)>



2. 行政関連

● 12月9日(水) J-クレジットセミナー(主催:栃木県及び株式会社足利銀行(共催))

J-クレジット(森林管理プロジェクト)の創出企業及び購入企業を対象に、J-クレジットの取組普及を目的として、セミナーが開催されました。

J-クレジット制度は、「省エネルギー設備の導入」「再生可能エネルギーの導入」および「適切な森林管理」等の取り組みによる、温室効果ガスの排出削減量や吸収量を「クレジット」として国が認証し、他の事業者へ売却できる制度です。

■内容:①Jクレジット制度概要 ②クレジットの活用 ③森林吸収クレジット創出に関わる留意点と実務

講師:環境経済株式会社 代表取締役 尾崎 寛太郎 氏

グリーンプラス株式会社 代表取締役 飯田 泰介 氏

3. その他

● 12月5日(月) 消費者契約トラブル110番(とちぎ消費者リンクの活動)

弁護士4名が交代で電話相談を行い、当日は9件、実施日前にも2件、併せて11件の相談がありました。

昨年同様、宇都宮市内の全自治会を通してお知らせを回覧したところ、注意喚起を兼ねて記載した事例を読み、自らの被害に気が付いた方もおられました。11件中6件が通販のトラブルと多く、訪問業者によるリフォームや、借金の相談も寄せられました。その場で弁護士がアドバイスをした上、業者への申し入れも検討しています。また、消費者トラブルに関する情報提供は110番以外の日も受け付けています。



(情報提供→電話/fax028-678-8000 または、WEBサイトのフォームより)

● 12月5日(月) 食と農を考えるフォーラム (参加者約100名 JAグループ栃木主催)

■演題:日本の食料と安全保障

■講師:東京大学大学院農学国際専攻 教授 鈴木 宜弘 氏

食料の安定確保や栃木県の農業の現状等について理解を深めるため「食と農を考えるフォーラム」が開催されました。

基調講演では、食料安全保障の重要性についてご講演いただきました。

また、JAグループ栃木の新ラジオCMが併せて紹介されました。



ネットワーク活動

1. とちぎ食の安全ネットワーク

● 12月15日(木) 2022年度第5回とちぎ食の安全ネットワーク世話人会

世話人の宇大名誉教授 宇田 靖 氏を講師に、世話人会学習会「“食の安全に関わる食料生産から消費までの在り方” みどりの食料システム戦略と食品の加工、流通、消費を考える」を行いました。また、11月2日に県等と共催した「食の安全に関するリスクコミュニケーション in 県庁」について、当日アンケートの内容も含めて県よりご報告がありました。参加団体からの活動報告では、JAから12月5日開催の「食と農を考えるフォーラム」参加のお礼と報告、よつ葉生協、とちぎコープからは11月13日「うつのみや食育フェア」への出展報告等がありました。

2. とちぎ消費者ネットワーク

● 12月度とちぎ消費者カレッジ開催報告

日程	開催校	演題	講師	人数
12月7日	國學院大學栃木短期大學	消費者トラブルにあったケースを知ろう	弁護士 服部 有 氏	98名
12月8日	栃木県農業大学校	若者の消費者被害	NPO 法人とちぎ消費生活センター 初理事長 白土 美代子 氏	70名
12月13日	宇都宮中央女子高等学校 中央高等学校	社会への扉～契約とお金とカードを理解しよう～	弁護士 服部 有 氏	37名

防災活動

● 12月11日(日) 2022年度栃木県・栃木市総合防災訓練(栃木市総合運動公園)

今年度は栃木市との共催で 2019 年以来の本格的な訓練となりました。

「前日の集中豪雨の後の大地震発生」を想定し、知事や栃木市長、警察、消防、自衛隊、関係団体等、110 団体約 1000 人が参加し、防災に対する意識と理解を深めました。当連合会では、会員のとちぎコープと共に「応急物資供給訓練」「緊急通行車両表彰交換訓練」を行いました。また、栃木放送が災害放送訓練を兼ねて行った生中継に、赤羽事務局長が参加しました。県と締結している「災害時における応急生活物資供給等に関する協定」に基づき、県の要請があった場合には、会員と協力して迅速な対応が図られるよう努めています。



栃木県生協連 2023年1月度、2023年2月度の活動予定

2022年12月28日(水)
栃木県生活協同組合連合会

2023年1月度予定	
4日(水)	宇都宮市賀詞交歓会、小山市賀詞交歓会 こくみん共済 co-op 来訪
5日(木)	労金来訪
6日(土)	栃木県県民生活部くらし安全安心課、保健福祉部 訪問 JA 中央会訪問 電気料金値上げについての学習会(日生協)
10日(火)	第4回常務理事会
11日(水)	日本生協連方針検討会議1日目 日本生協連賀詞交換会
12日(木)	日本生協連方針検討会議2日目 JCA・ワーカーズ来訪
15日(日)	子ども SUNSUN プロジェクト
17日(火)	とちぎ消費者ネットワーク幹事会
24日(火)	日本生協連中央地連運営委員会、県連活動推進会議 高等学校向け消費者カレッジ説明会 適格消費者団体 NPO 法人とちぎ消費者リンク事例検討委員会
2023年2月度予定	
6日(月)	学習会「生物多様性」 2022年度第3回くらし部会
7日(火)	第5回理事会
9日(木)	とちぎ食の安全ネットワーク世話人会 生協総研 戦争と平和を市民が考えるために オンデマンド
14日(火)	適格消費者団体 NPO 法人とちぎ消費者リンク理事会
21日(火)	全国消費者フォーラム